

### 1 事象

(①⇒②⇒③の順に劣化が進行します)

①色あせ (チョーキング)



②表面汚れ・塗装の剥離



③基材破壊



### 2 原因

事象① 紫外線、風雨、寒冷等により、塗装が色あせします。

事象② 塗装劣化の進行により、基材表面も劣化して塗装の表面が剥がれます。

事象③ 放置すると基材に水分がしみこみ、凍結融解を繰り返すうちに、基材破壊（凍害）へとつながっていきます。

### 3 対応

事象①② 色あせや塗装の剥離には、再塗装をおすすめします。

事象③ 屋根葺き材の基材破壊、著しい反り、強度不足がある場合は、屋根の葺き替えが必要になります。

※スレート瓦が劣化しても、瓦の下地には防水シートが張られており、すぐに雨漏りすることはありません。しかし、放置すると防水シートの劣化につながります。不具合があれば、住宅メーカーに点検を依頼してください。

### 4 メンテナンススケジュール(目安)

